

令和9年度 認定こども園概要（令和8年10月1日の照会に基づく）

認定こども園名称		保育所型認定こども園カール英会話チルドレン			
ホームページ		https://www.carl.jp/faci_children.html			
所在地・問合せ先		〒989-3123 仙台市青葉区錦ケ丘1-3-1 ヒルサイド1F TEL: 022-797-5970			

特別支援教育・保育			受入れの可否	可	
			方 針	医療的ケアが必要な児童は程度に応じて相談させていただきますが、その他は原則として100パーセント受入れします。	
保育料等費用	無償化対象	保育料(月額)	1号認定児は満3歳児から、2号認定児は3歳児クラスから、全額無償となります。また、3号認定児は市町村民税非課税世帯、生活保護世帯、里親世帯、第2子以降の児童の場合、全額無償となります。		
	無償化対象外(※1)	入園時に必要な費用	日本スポーツ振興センター共済掛金	210 円	
				円	
				円	
		その他月額費用	主食費(3歳以上児)	1500 円	
			副食費(3歳児以上児)	4500 円	
				円	
				円	
				円	
	その他費用	卒園アルバム	2000 円		
お泊り保育、水泳教室、遠足等行事費・園Tシャツ		(希望者のみ)500～3,000 円			
預かり保育(1号認定)	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	2・3号認定と区別なし		
		料 金(※2)	早朝、通常、土曜に関わらず 400円		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	2・3号認定と区別なし		
		料 金(※2)	早朝、通常、土曜に関わらず 400円		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)以外休業日なし		
		料 金(※2)	早朝、通常、土曜に関わらず 400円		
	実施しない日	日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)			
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	可			
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	可			
延長保育(2・3号認定)		実施日・時間・料金受入可能年齢/月齢	平日18時15分～19時15分 (月額3,000円/生後5か月から)		
◆◆保育料等の無償化について◆◆ 以下は制度に関する一般的な説明であり、当園における実施内容を示すものではありません。 ※1 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費等)は、無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の児童と第3子以降の児童は、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※2 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)又は多子世帯利用給付認定を受けた児童を対象に、利用日数に応じて日額490円(3～5歳児クラスは月額上限12,300円、満3歳児は月額上限17,700円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は、無償化の対象外です。 詳細は、仙台市ホームページをご覧ください。 「幼児教育・保育の無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html 「第2子以降の保育料無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikuryo_r08.html					

児童の安全確保に向けた取り組み	・毎月の避難訓練。 ・年3回の不審者対応訓練。 ・絵本や紙芝居等を用いた防犯教育。					
卒園児の通う 主な小学校	錦ヶ丘小学校・愛子小学校・広瀬小学校・栗生小学校					
職員の状況	施設長	1名	保育教諭	17名	保健師・看護師	1名
	栄養士	2名	調理員・用務員	1名	事務員	
	バス運転手	0名	清掃員	0名	合計	22名
乳児保育事業	実施の有無	あり				
	乳児受入月齢	生後2か月から				
	乳児保育に関する特記事項	・冷凍母乳に対応。 ・発達に合わせた離乳食を提供。 ・看護師配置。 ・睡眠時SIDSチェック。(乳幼児突然死症候群)				
園庭遊具	・敷地内園庭(大型滑り台・ままごとテーブルセット等) ・園舎真向いの錦ヶ丘中央公園を利用(ブランコ スプリング遊具 すべり台 複合遊具)					
その他 (特色等)	・「Friendly！Homely！Fun！」をキャッチフレーズとして、「みんな仲良く、アットホームで、楽しい」園生活を送って頂けるよう教育・保育を行っている。 ・外国人講師によるEnglishTime(週5日・無料)実施しており、乳幼児期から英語に触れ、異文化を体験できる環境がある。(4・5歳児は週1回有料の追加レッスンも可能) ・食物アレルギーを持つ子どもに対しては、配慮食・除去食による給食提供等の対応が可能					